

取組名	令和7年度進捗状況（実績：令和7年12月末時点）
<p>① 誰もが安心して安全に住み続けられるまちづくり 地域防災支援プロジェクト 三所 地域の防災活動支援や円滑な避難所開設・運営に向けた取組への協力、区民の防災意識の向上に向けた講習会等を開催する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・伏見区自主防災連絡会、伏見区自主防災会ブロック会への活動支援 ・伏見区総合防災訓練の実施（12/14 龍谷大学） ・伏見区防災講演会の実施（2/13 伏見区役所） ・学区総合防災訓練への参加（29 学区） ・出前トーク等、防災講座の実施（18回） ・避難所運営マニュアルの作成支援（1 学区）
<p>学区の安心安全ネット継続応援（安心生活推進プロジェクト） 三所 行政、学校、警察、消防等との連携のもと、防犯パトロールや子どもの見守り活動など、地域主体の安心安全の取組を支援し、自主的な活動の活性化を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学区の安心安全ネットワークの活動支援（安心安全ネット継続応援事業補助金 10 学区）
<p>大学との連携による地域課題解決事業 本所 地縁団体と大学等の繋がりを支援することで、学生と地域の交流を促進し、将来の定住も見据えた活気のある地域コミュニティを目指す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・京都文教大学と連携し、区から提示した課題について学生が解決策を提案する「京都府南部課題解決クラス」を実施（2/16～2/20） ・地域活性化を目的とした地蔵盆普及啓発について、京都文教大学と課題解決に向けた協議を実施
<p>協働による地域づくりの推進 本所 「重層支援会議」や「地域共生・地域づくり協働ミーティング」を通じて、区内の地域づくりの取組や各分野の個別支援に係るニーズ、地域課題などを踏まえ、地域活動の充実や居場所づくり等に向けた取組を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重層支援会議の開催（毎月1回） ・地域共生・地域づくり協働ミーティングの開催（6/25、10/16、12/24） ・伏見区Hub担当者会議（8/21） ・伏見区Hub・協働ミーティング研修会の開催（2/27 予定） 場所：伏見区役所 会議室 講師：まちとしごと総合研究所 三木 俊和 氏 テーマ：地域のつながり・活性化について（案） 参加者：社会福祉協議会、地域の福祉系団体・自治会系団体。地域で活動されている方、伏見区職員など（予定）
<p>新しい伏見をかもすMIRAIチャレンジ 本所 住民と地域に根差している商店・企業・病院・福祉施設など様々な主体を結び付け、地域の課題解決につながる取組を進める。全ての人に「居場所」と「出番」のある「住み続けたい、働きたいまち伏見」の実現を目指す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度締結の森永乳業株式会社との連携協定に基づき提供を受けた協賛品によって、地域の子育て支援者と子育て家庭とのつながりを創出する「すくすく子育て応援事業」の活性化を図った。 ・金井病院による淀学区への地域貢献活動について、年度内の実施に向けて調整中
<p>学生と地域との連携プラットフォーム形成事業 深草 深草支所と龍谷大学が個々に実施する地域コミュニティの活性化や地域連携の事業を共同で取り組む仕組みを構築し、学生の実践力の向上と地域の活性化を図る。</p>	<ol style="list-style-type: none"> （1）学生の地域活動を支援する関係機関（龍谷大学ボランティアセンター、Ryu-SEI GAP、京エコロジーセンターなど）との間で情報共有や相互支援など連携体制を確立 （2）学生の新たな地域活動に対し、関係機関と連携し、必要なアドバイスや他の地域活動団体とのマッチングなど幅広い支援を展開

	<p>(マッチング例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・龍谷大学高畑ゼミナール×伏見稲荷周辺の住みよいまちづくり推進協議会 ⇒観光課題解決に向けた調査、啓発活動の実施等 ・龍谷大学只友ゼミナール×近隣住民 ⇒観光客の分散化に向け地域の魅力調査、スタンプラリーの実践 ・龍谷大学坂本ゼミナール×NPO 法人 京都深草ふれあい隊 竹と緑 ⇒環境・森林保護に向けた竹材の普及イベント実施 ・「深草町家プレイス」学生ボランティア (龍谷大学林教授) +Ryu-SEIGAP 「RISE」×深草商店街 ⇒100 円商店街で防災クイズラリーに協力
<p>地域のまちづくりサポート事業 深草</p> <p>福祉、防災、交通安全など、地縁組織等が実施する幅広い分野の活動の支援を行い、地域のまちづくりを推進する。</p>	<p>地域活動を行う地縁組織等との対話を重ねる中で、必要なサポート内容を個々に検討し、活動内容の情報発信、地縁組織等が実施する活動への参画、活動のニーズに応じた物品等の提供などを実施</p> <p>(実施例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯と学区自主防災会とのつながりづくり ・地域における公園体操
<p>重層的支援体制整備事業に係る地域づくりプラットフォームの構築 醍醐</p> <p>重層的支援体制整備事業の「地域づくりに向けた支援」の一環として、既存の福祉分野における支援の枠組みを超え、地域の様々な活動主体が出会い、学び合う場を創出することで、地域が抱える社会課題の解決に向けたアイデアの創発を目指す</p>	<p>地域で活動する様々な団体等が、分野を超えて出会い、交流する「場」として「つながるプラットフォーム Meeting」を開催。</p> <p>【第1回】 日時：5月23日(金) 場所：醍醐支所屋上 内容：芝生ミーティング 参加者：志縁団体、福祉団体、関係機関、大学、行政等計37名</p> <p>【第2回】 日時：9月5日(金) 場所：醍醐支所駐車場 内容：焚き火ミーティング 参加者：志縁団体、福祉団体、関係機関、大学、行政等計40名</p> <p>【第3回】 日時：11月26日(水) 場所：醍醐総合庁舎消防講堂 内容：芝生ミーティング 参加者：志縁団体、福祉団体、関係機関、企業、行政等計45名</p> <p>※第3回から、より多様な活動主体が集う場となることを目指し、「第1期つながるプラットフォーム Meeting メンバー」としてメンバーを公募による登録制とし、登録メンバーに参加を呼び掛ける形で実施。</p>

住むまち・醍醐の魅力再発見事業 **醍醐**

人口減少が顕著な醍醐において、今後のまちづくりの在り方を考え、「住むまち」としての醍醐の魅力を発掘・発信する事業を展開する。実施に当たっては、地域の歴史ある寺社などを会場とした文化芸術の体験イベントを実施やSNSを活用した地域の情報発信など、より多くの人に醍醐の魅力を知ってもらう機会を創出する。

また、まちづくりに関心のある学生等からなる「だいが地域活動応援隊」を活用し、地域コミュニティ活性化を図っていく。

- 文化庁による補助事業を活用し、醍醐寺を会場に、伝統芸能である狂言を体験できるワークショップを実施した。

日時：8月22日（金）9:30～12:00

場所：総本山 醍醐寺 三宝院

対象：醍醐地域に在住または勤務の小学生以上

講演・講師：（狂言）茂山千五郎家、（施設解説）醍醐寺

内容：狂言の解説・講演、体験ワークショップ

醍醐寺三宝院の解説・見学

実績：応募者数 107名 参加者：30名

- 応援隊を「子どもの居場所」や地域のお祭り・イベント（餅つき大会）、まちづくり事業（アートプレイパーク）に派遣した。

【応援隊派遣実績】（活動件数・延べ人数）

事業名	令和7年12月末まで		令和6年度	
	件数	人数	件数	人数
子どもの居場所等	9	24	22	76
地域のお祭り・イベント	2	19	2	15
まちづくり事業	1	5	0	0
計	12	50	24	91

伏見区民活動支援事業 **三所**

伏見区内で行う持続可能なまちづくりに資する新たな活動等に対して支援を実施する。また、活動への伴走支援として引き続き、SNS等を通じた即時的な情報発信等に積極的に取り組むとともに、多様な主体による新たな活動が生まれるよう、幅広い広報や申請に向けた相談等の支援を行う。

- 申請事業数 43件
内訳：一般枠1件、重点支援枠7件、小規模枠7件、チャレンジスタートアップ枠28件

- 採択事業数 36件
内訳：一般枠1件、重点支援枠7件、小規模枠5件、チャレンジスタートアップ枠23件

伏見連続講座 **三所**

地域の大学、まちづくり団体が自ら企画・運営等を行い、伏見の奥深い魅力や地域資源を学び、育み、伝える講座やまち歩きを開催を支援する。また、区内企業等と連携した連続講座特別編を引き続き開催し、脱炭素等をテーマに、学び・体験の機会を提供する。

- （通常編）参画団体 14団体
- （特別編）連携企業等 5社

<p>meetus ウォーク（仮称） 醍醐</p> <p>醍醐地域が持つ固有の歴史、文化、自然等の魅力を紹介し、地域への愛着を醸成するための事業を実施する。</p>	<p>○醍醐地域が持つ固有の歴史、文化に触れることができ、地域愛を醸成するための取組を令和8年3月に実施予定。</p>
<p>② 地域ぐるみで子ども・若者を健やかに育み、誰もが健康に暮らせるまちづくり</p> <p>子育てや仕事で忙しい世代のためのからだづくり 本所</p> <p>「健康なからだづくりには、若い時期からの積み重ねが重要」との観点から、幅広い世代を対象とした「伏見ふれあいプラザ」では、若い世代を対象とする機関との連携を通じて、区民に気軽に自身の身体状況や健康について学べる機会を提供する。また「理想のからだづくりセミナー」では、キッズクッキング（食育セミナー）との同日開催を行うことで若い世代の参加を促し、健康講話や運動実技、健康測定等を通して生活習慣を見直し、新たな知識を得る機会を提供することで、今後自主的な正しい生活習慣の継続や生活習慣改善につなげる。</p>	<p>○ 理想のからだづくりセミナー 20～50代の若い世代を対象に健康教室を実施。「食育セミナーわくわくキッズクッキング」と同日開催したり保育ルームを設けたりして、より多くの子育て世代が興味を持ち参加しやすい形で教室を実施し、継続した健康づくりに取り組めるよう働きかけた。 実施日 ①7月30日、②8月1日 参加人数 ①20名 ②22名 （計42名） 実施内容 自宅でも続けられるヨガ、睡眠ワークショップ 講師 UjiYogaHouse、大東寝具工業</p> <p>○ 伏見ふれあいプラザ「健康チェック&体験コーナー」 伏見ふれあいプラザ内のブースで全世代を対象に健康づくりに関する体験や普及啓発を実施。親子一緒に体験できる内容を中心に行った。親子連れでの来場者も多く、幅広い世代に気軽に身体状況や健康について学ぶ機会を提供することができた。 実施日 11月2日 来場者数 約300名 実施内容 アルコールパッチテスト、ベジチェック、血管年齢測定、スモーカーライザー体験（明治安田生命、かんぼ生命と協働）</p>
<p>ここ（心）から（体）元気に！健康長寿のまち・深草 深草</p> <p>健康づくりサポーターや地域包括支援センターと協働して、「深草吉兆くん体操」や「みんなきらきら健康フェスティバル」など、住民が主体的に楽しみながら取り組む健康づくりの機会を提供し、地域ぐるみの健康づくりを促進する。また、乳幼児健診等を活用した乳がんの予防啓発に加え、大腸がんなど各種がんの予防啓発を行うことで、がん検診全般の受診者増を目指す。</p>	<p>(1) 地域ぐるみの健康づくりの促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健協議会と連携した啓発チラシ配布「ふれあいプラザ」（10/19） ・「みんなきらきら健康フェスティバル」（地域包括支援センター・深草支所共催）の実施（11/7） ・龍谷大学学園祭（11/2）などにおける健康ブース出展 ・離乳食講習会におけるがん予防等のミニ講話 ・エンジョイ！「深草吉兆くん体操」を月1回、深草支所1階コミュニティホールで実施 ・イベントや事業を活用した骨密度測定及び健康啓発「ふれあいらんど」（11/26）など9回実施。 <p>(2) 各種がん予防等を通じた健康長寿の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学区保健協議会等へがん予防啓発の講話 ・乳幼児健診に来庁する保護者に乳がん予防啓発シートを配布 ・深草支所管内5つの公立小学校6年生の保護者を対象に乳がん予防啓発シートを配布 ・地域の会議等での各種健（検）診の受診勧奨

<p>健康長寿のまち・醍醐 ～だいきいき応援隊～ 醍醐</p> <p>健康意識を高め、生活習慣の改善を図ることを目的に、管内商業施設と協働した啓発事業を実施するほか、関係機関と協力し、身近な場所であらゆる機会を捉えて住民の健康づくりを進める。</p>	<p>(1) 醍醐の健康未来は味蕾から～口腔ケアと食生活を大切に～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アル・プラザ醍醐（平和堂）において、食品メーカーや保育園と合同で食育のパネル展や健康啓発イベントを実施（6/19、10/31） ・未就学児及び小学生向けの虫歯予防啓発チラシを作成・配布 <p>(2) 歯の健康啓発事業「歯っぴースマイル大作戦」の開催（11/3）</p> <p>(3) おいでやすいきいき応援ひろば</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターや関係機関と協力し、商業施設「MOMO テラス」において健康や介護予防の啓発事業を実施（11/28） <p>(4) あなたのおそばで「健康教室」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域や小学校から依頼を受け、健康全般、食生活や感染予防等についての出張型健康教室を実施
<p>未来を担う「ふしみっ子」はぐくみプロジェクト 本所</p> <p>父親の産後うつや孤立防止の支援、パートナーとの協力関係構築への働きかけを通し、安心して子育てができるよう支援する。また、子育て家庭と支援機関がつながるきっかけづくりや効果的な情報発信により、地域ぐるみで子育てできる環境づくりを推進する。</p>	<p><u>父親の育児支援</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・父親向けの育児に関するリーフレット（作成中） ・パートナー同士で子育てについて考えるためのワークシート（作成中） ・プレママ・パパ教室特別編「子育てをもっと楽しく！夫婦のパートナーシップ講座」（9/3、10/2） ・「子育てをもっと楽しく！夫婦のパートナーシップ講座」（1/16） ・子育て中パパの交流会「パパと赤ちゃんのほっこりタイム」（11/28） ・子育て講演会「子どもがえがおになるパパのかかわり方」（2/20）…後日、申込者限定で動画配信 <p><u>効果的な情報発信</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる機会を活用した子育てに関する情報発信（はぐくみだより、はぐくみアプリ、SNS等）。 <p><u>地域ぐるみで子育て</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「親子の交流ひろば in 伏見ふれあいプラザ」の開催（11/2） ・乳幼児健診会場での、地域の子育て支援機関による情報発信（京都市伏見中央図書館、児童館連盟、市立幼稚園、乳幼児親子つどいの広場） ・「子育て支援者のつどい」の開催（10/10） ・地域の子育て支援者と子育て家庭とのつながりを創出する「すくすく子育て応援事業」に係る企業との連携

「E-TOKO深草」子育て応援プロジェクト 深草

深草支所、タカラサプライコミュニケーションズ、京都子育てネットワークの三者による「デジタル京都・E-TOKO深草」での情報発信や、民生児童委員や関係団体と連携して、子育て世代と「つながり・支え合う」関係づくりを後押しする取組等を行うことで、深草地域の活性化と子育て世代の定住・移住促進を目指す。

- (1) 子育て世代のニーズに合ったお役立ち情報の発信と地域における子育て応援の拡がりづくり
 - ①「デジタル京都・E-TOKO深草」での子育て応援コンテンツ情報の発信
 - ・お役立ち情報の記事作成及び発信（年間12本、12月末までに9本発信済）
 - ・子育て世代の「移住者の声」の記事作成及び発信（年間3本予定）
 - ②地域における子育て応援の拡がりづくり
 - ・子育て応援店舗の拡充（17店舗、前年度比+5）
 - ・12月からR8年3月までの間に子育て応援店舗や支援機関で使えるお得なクーポンを配布。今年度から対象を小学生まで拡大（子育て応援店舗のみ）。（20店舗・機関 前年度比±0）
- (2) 子育て世代と「つながり・支え合う」関係づくりの後押し
 - ①地域で活躍する子育ての支援団体や個人を対象としたワークショップの開催（1回開催予定）
 - ②まち歩きツアー（京エコロジーセンターとの地域連携）
 - ・「四季のエコアートラボ秋の1ページ絵本作り」（12/6）
 - ③交流会・施設訪問
 - ・プレママ・パパと先輩ママ・パパとの交流会（7/11、11/14、3/13（予定））
 - ・子育て世代の外国籍市民との交流会（6/7、11/2）、防災講座（10/2）
 - ④お母さん（お父さん）が地域でつながる場や活動の場の創出
 - ママ企画（予定）ハイハイレース、あかちゃんアート撮影会など、meetup!セミナー（室内芝生でつながる子育てトークカフェ&食育体験ひろば（8/7））、伏見・中「はぐくみ」ネットワークとの共催イベント（R8.1（予定））

子育てしたいまち・深草 深草

新生児の家庭への訪問により、子育て家庭の孤立を防止し、児童虐待の未然防止を図る。また、幼稚園や保育園と連携して、子どもたちが生活文化を楽しみ、地域への愛着を深めながら、心豊かに育つ場を提供する取組を行う。

- (1) 吉兆くんの子育て応援便
 - 地域の子育て応援者（主任児童委員や民生児童委員）が新生児の家庭を訪問し、子育てに役立つ情報や親子歯ブラシなどのグッズを提供
 - 申込件数35件、訪問件数27件（11月末現在）
 - （参考）過去3年間の出生数及び訪問件数推移

	出生数	訪問件数
令和4年度	369人	87件
令和5年度	370人	72件
令和6年度	368人	58件

- (2) 子どもたちが生活文化に触れ心豊かに育つ場の提供
 - ア 端午の節句を祝う会（4/21～5/9）
 - 深草支所総合庁舎内において、鯉のぼりの展示と藤森神社所蔵の鎧兜を展示するとともに、「幼稚園児」による歌や踊りなどのステージパフォーマンスを開催（参加園児数82人）

	<p>イ 上巳(桃)の節句を祝う会(2月中・下旬～3月上旬) 雛祭りの展示(深草支所)、保育園児による絵画などの作品の展示会(場所未定)を開催予定。</p>									
<p>地域を挙げて支える「だいごっこ」の育み 醍醐 子育て支援の輪を広げ、地域ぐるみで全ての子育て家庭を支える環境づくりを進めるため、醍醐地域の子育て関係機関が連携して、子どもの育ちや子育てを応援する事業を実施する。また、幼少期から思春期までの切れ目ない性教育を行うため、保育園等・教育機関・行政が課題を共有し、包括的性教育の進め方について検討を図る。</p>	<p><u>思春期教育の拡充</u> ・思春期教室の開催</p> <table border="1" data-bbox="1160 252 2072 379"> <thead> <tr> <th>学校</th> <th>実施日</th> <th>対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>醍醐中</td> <td>令和7年7月15日</td> <td>中学1年生</td> </tr> <tr> <td>栄桜小中</td> <td>令和7年12月5日</td> <td>中学3年生</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">*栗陵中学校・春日丘中学校は実施時期未定</p> <p>・管内保育園・幼稚園・児童館・小学校・中学校合同意見交換会の実施 実施日 8月29日 対 象 醍醐管内保育園・幼稚園・児童館・小学校・中学校の思春期教育に関わる教諭等</p> <p><u>子どもの居場所づくりの推進</u> ・醍醐西学区、小栗栖宮山学区において、「子どもの居場所」を継続実施。</p> <p><u>地域と連携した子育て支援</u> <醍醐子育て支援調整会議の取組> 「代表者会議」の開催 開催日 令和7年6月26日 場 所 醍醐消防庁舎講堂 対 象 醍醐子育て支援調整会議構成機関 テーマ 関係機関連携、管内の課題の共有</p> <p>「醍醐子育てネットワーク研修会」の開催 開催日 令和8年2月19日 場 所 醍醐支所3階会議室 対 象 伏見区民生児童委員会醍醐ブロック、醍醐子育て支援調整会議構成機関、醍醐管内保護者等 テーマ 子どもの居場所について 講 師 まちのちゃぶ台ネットワーク山科 世話人 大場 孝弘氏 *民生児童委員会との共催により実施。</p> <p><だいごっこ育み委員会(健全育成部会)の取組> ア 「だいごっこ絵画展」の開催 開催期間 令和7年11月1日～7日 展示内容 醍醐地域の保育園・こども園・幼稚園・小学校・児童館の子どもたちが描いた絵画約200点</p> <p>イ 「だいごっこ育み研修会」の開催 開催日 令和8年1月21日 場 所 醍醐支所3階会議室 対 象 醍醐地域の保育園、こども園、幼稚園、小・中学校、児童館及び子育て支援施設等の関係者 テーマ 醍醐地域における各機関の課題解決に向けて 講 師 岡崎 達也氏(京都市児童館学童連盟事務局主任厚生員)</p>	学校	実施日	対象	醍醐中	令和7年7月15日	中学1年生	栄桜小中	令和7年12月5日	中学3年生
学校	実施日	対象								
醍醐中	令和7年7月15日	中学1年生								
栄桜小中	令和7年12月5日	中学3年生								

<p>特色ある学習・体験プログラム創出事業 醍醐</p> <p>醍醐地域のすべての子ども達の「生きる力」と「創造的な発想力」を養い、その可能性を最大限に発揮できるよう、企業等と連携し、普段の学校教育では体験できない特色ある学習・体験機会の提供に取り組む。</p>	<p>(1) 3Dプリンタ体験教室及び大学体験 [連携先：京都橘大学]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：8月20日(木) 10:30-14:00 ・場所：京都橘大学 ・内容：3Dプリンタ体験、Tinkercad 体験、大学学食体験 ・参加者：醍醐支所管内在住の小学校3～6年生 18名 <p>(2) だいがアート×プレイパーク [連携先：WonDear、きょうのあそびば]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：10月5日(日) 10:00～14:00 ・場所：折戸公園 ・内容：アート体験 ・参加者：約150名 <p>(3) 醍醐からはじまる世界の旅 [連携先：(一社) Team D. I、(一社) 多文化共生 NETWORK、(有) インタークエスト]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容：多文化体験 ・日時・場所・参加者 ① 7月5日(土) 14:00～15:20 特別養護老人ホーム宝生苑 13名 ② 8月2日(土) 14:00～15:20 醍醐中央図書館 26名 ③ 10月18日(土) 14:00～15:20 醍醐寺 18名 <p>(4) 醍醐 日野岳 山クラブ [連携先：NPO法人さとやまワクワク研究所、京都森林インストラクター会]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：6月1日(日) 10:00～15:00 ・場所：日野岳 ・内容：探検登山 ・参加者：醍醐支所管内在住の小学生を含む親子 8名
<p>醍醐で子育てオープンデイ 醍醐</p> <p>醍醐支所総合庁舎を、気軽につどい・つながり・交ざり合う場として活用し、子育て環境の充実につなげるため、「醍醐で子育てオープンデイ(仮称)」を開催し、子育て層に向けた取組やサービスの情報を提供するとともに、関連団体に活動の場を提供し、また、団体間の交流・連携を促す。</p>	<p>「だいが子育てオープンデイ」(実施予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：令和8年2月22日(日) 10:00～15:00 ・場所：醍醐支所 ・対象：子ども、子育て世帯、これから子育てを始める方 ・内容：醍醐で活動する団体等によるステージ発表 子育て支援団体や企業、大学によるブース出展 子育て支援情報の発信
<p>大学との連携による地域課題解決事業 本所 (再掲)</p>	
<p>学生と地域との連携プラットフォーム形成事業 深草 (再掲)</p>	
<p>協働による地域づくりの推進 本所 (再掲)</p>	
<p>重層的支援体制整備事業に係る地域づくりプラットフォームの構築 醍醐 (再掲)</p>	
<p>住むまち・醍醐の魅力再発見事業 醍醐 (再掲)</p>	
<p>伏見区区民活動支援事業 三所 (再掲)</p>	
<p>伏見連続講座 三所 (再掲)</p>	

<p>③ 伏見力（伏見の地域力）、豊富な歴史資源などを継承・発展させるまちづくり</p> <p>区民ふれあい事業 三所</p> <p>多様な主体の参画、地域主導の企画運営、実施手法の創意工夫等により、持続可能な取組として区民相互のふれあい、世代間・分野間の交流を深める事業を実施する。</p> <p>加えて、文化活動、社会福祉活動等を通じて地域のつながりを維持し、地域コミュニティを活性化させる事業を引き続き実施していく。</p>	<p>本所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伏見ふれあいプラザ（11/2） <p>深草</p> <ul style="list-style-type: none"> ・深草ふれあいプラザ（10/19） ・深草文化交流（作品展 12/15～26） <p>醍醐</p> <ul style="list-style-type: none"> ・醍醐ふれあいプラザ（10/12）中止 ・福祉のまち醍醐・交流大会（1/24）中止 <p>※醍醐ふれあいプラザ実行委員会にて上記事業の中止を判断</p>
<p>住むまち伏見プロジェクト 本所</p> <p>「住むまち伏見」ホームページにおいて引き続き伏見の魅力を発信するとともに、「伏見で働く」観点から、交流会等の実施による若手事業者のネットワーク形成と働くまちとしての魅力発信を図る。さらに、伏見での居住に関心のある方に向け、民間事業者と連携した取組を実施するなど、伏見区への移住・定住を促進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「住むまち伏見」HPの開設と当HPを活用した情報発信 ・地域情報誌「まいふれ」との連携による魅力発信 ・移住者インタビューの実施（3名）
<p>深草いいトコ体感プロジェクト 深草</p> <p>「デジスタイル京都・E-TOKKO深草」において、深草で「見る・買う・食べる・体験する」に関する情報を発信する。また、プロジェクトに参画する地域の事業者等との連携を強化し、魅力体感型事業や地域の一体感を創出する取組を実施することで、域内経済活性化と来訪増加を図り、深草への定住・移住の促進を目指す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ライター講座開催実績 開催数：3回 受講者数：36名（第3回目までの延べ参加者数を計上） 記事数：7件（今年度のライター講座受講者が執筆した記事数。12/5時点） （参考）「デジスタイル京都」アクセス数：月平均約12,000PV ・meetup!セミナー開催実績 開催時期：令和7年8月1日（金）～令和7年9月28日（日） 参加店舗・事業者数：54店舗・事業者 セミナー数：46セミナー 参加者数：688名
<p>大学との連携による地域課題解決事業 本所（再掲）</p>	
<p>新しい伏見をかもすMIRAIチャレンジ 本所（再掲）</p>	
<p>学生と地域との連携プラットフォーム形成事業 深草（再掲）</p>	
<p>地域のまちづくりサポート事業 深草（再掲）</p>	
<p>住むまち・醍醐の魅力再発見事業 醍醐（再掲）</p>	
<p>伏見区区民活動支援事業 三所（再掲）</p>	
<p>伏見連続講座 三所（再掲）</p>	
<p>④ 伏見の豊かな自然を守り、継承する脱炭素・自然共生・循環型のまちづくり</p>	
<p>伏見区区民活動支援事業 三所（再掲）</p>	
<p>伏見連続講座 三所（再掲）</p>	

⑤ 伏見の特色を活かした文化・産業・観光振興のまちづくり

伏見地域の経済・観光振興 本所

「みなとオアシス」伏見港では、まちづくりビジョンに基づき、民間主体の持続可能な賑わいづくりを引き続き推進する。また、万博を見据えた国による淀川舟運復活の動きを踏まえ、令和5年度に登録された「かわまちづくり」計画に基づき、沿川自治体と連携しながら舟運における京都の玄関口としての魅力創造、情報発信に努めるなど、伏見の更なるブランディングにより地域経済の活性化につなげる。

- ・「川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見」運営・まちづくり協議会の開催 (9/29)
- ・「ふしみなーとフェスタ」開催 (11/8：来場者数 5,000 名)
- ・伏見港パートナー 92 団体・人
- ・「E ポート川下り&とっておき体験」における十石舟乗船・きき酒体験
- ・「KYOTO CITY OPEN LABO」において、伏見地区かわまちづくり計画に基づく整備地の利活用案を募集中 (R5.10月～)

大学との連携による地域課題解決事業 本所 (再掲)

新しい伏見をかもすMIRAIチャレンジ 本所 (再掲)

学生と地域との連携プラットフォーム形成事業 深草 (再掲)

地域のまちづくりサポート事業 深草 (再掲)

深草いいトコ体感プロジェクト 深草 (再掲)

住むまち・醍醐の魅力再発見事業 醍醐 (再掲)

伏見区区民活動支援事業 三所 (再掲)

伏見連続講座 三所 (再掲)

大岩街道周辺地域の良好な環境づくり 深草

大岩街道周辺地域において、適法で秩序あるまちづくりを実現するため、「大岩街道周辺地域の良好な環境づくりに向けたまちづくりの方針」に基づき、地区計画素案作成など関係地域住民が主体となったまちづくりの取組を積極的に支援する。



【位置図】



【エリア図】

【Aエリア】

- ・ Aエリア再開発協議会が実施する土地区画整理準備組合の早期設立に向けた関係機関協議等の支援及び保留地活用に関する事業者へのヒアリングを継続して実施

【Bエリア】

- ・ Bエリアまちづくり協議会が実施している、地区計画素案作成に係る基礎調査や道路境界明示作業を支援

【Cエリア】

- ・ 岡田山撤去連絡協議会を開催し、岡田山撤去事業が順調に進められていることを継続して確認